NIPT（新型出生前診断）を実施する医療機関（連携施設）に日本医学会より認定され、2022 年 9 月 26 日から当院で NIPT の検査が可能となりました。

NIPT とは新型出生前診断とも呼ばれており、お腹の赤ちゃんの染色体異常を調べる検査のことで、妊娠 10 週～16 週頃まで検査可能です。
検査対象となる染色体疾患は 21 トリソミー・18 トリソミー・13 トリソミーです。検査を検討される方には、ご夫婦で必ず遺伝カウンセリングを受けていただく必要があります。
また、この検査で分かるのは赤ちゃんが 3 つの疾患を持つ可能性の有無になるため、確定診断は羊水検査で行う必要があります。

検査を検討されておられる方は、診察時に医師にご相談ください。
また、下記の資料をご覧いただくことをお勧めしています。

NIPT の説明文書

〈費用について〉

■ 遺伝カウンセリング料	3,300 円（税込）
■ NIPT 検査料	140,000 円（税込）
■ 結果説明（カウンセリング料含む）	3,300 円（税込）